

令和5年度「大淀町における協働推進事業」で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定

市町村名	課題の類型1	課題の類型2	課題の詳細	左記課題の解決のために本事業で取り組むこと	本事業で達成する目標(アウトカム)	目標の達成度を測る指標	現状の値	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析(事業における成果、課題、改善点等)
大淀町	②学校と地域の課題	学校支援ボランティアの確保・育成	地域ボランティアや学習支援ボランティアの指導員の数が減少傾向にあり、人員の確保や育成が困難になっている。	学校が期待するボランティアの活動内容を明確にし、学校が望むボランティアの活動を実施するために広くPRする。	学校・地域の役割分担の明確化により教員の業務負担の軽減。児童生徒の学力向上にもつながる。	各校で活動を実施するボランティア総数 新規ボランティアの発掘	14	団体数	18	16	2 <ul style="list-style-type: none"> ・地域ボランティアの活動内容を明確にすることで、学校が求める新規ボランティアの発掘ができた。外国語支援ボランティアの確保により、教員の業務負担の軽減ができた。 ・多くのボランティア登録を確保できなかったが、学習支援につながる2団体の登録で児童の学習意欲の向上や、教員がすることの負担の軽減につながった。 ・学校の協力もあり大学生ボランティアの確保ができたが、調整がうまくできなかったため、見直しを行い活動につなげていきたい。